

題名	膝蓋骨亜脱臼症候群	項目	
----	-----------	----	--

特徴

- 膝を伸ばした状態で、膝蓋骨が左右方向に非常にゆろく、動きが大きい。
- 膝を伸ばした状態で、膝蓋骨を内側から外側に回して押すと、膝蓋骨が脱臼しそうに非常に怖がる。また、膝を軽く曲げると同じことをすると、余計に怖がることが多い。
- 膝蓋骨を押しつけて、上下左右にずらすと、日常生活およびスポーツ活動のときと同様の痛みが起る。
- QP=ガンを測ると、正常では15度以下であるのに、はるかに角度が大きいことが多い。
- その他に、X脚の強い人、膝が異常に反り返る人(反張膝と呼ぶ)、膝蓋骨の位置が高い人(膝蓋骨高位と呼ぶ)が多い。

原因

- QP=ガンが強いことが主な原因になって、膝を屈伸すると膝蓋骨がたえず外方向にずれます。このことが、膝蓋骨の裏の軟骨を傷めつけることにより痛みが生ずると思われています。

治療法

- 装具を(〜2ヶ月間)つける。
- 筋力強化
- 手術(成功率は、ほぼ100%)
- 3〜4ヶ月で、スポーツへの復帰可能。